

はしご受診は時間とお金のムダ

同じ病院にかかった場合		はしご受診の場合	
1回目	初診料	2820円	初診料(1軒目) 2820円
2回目	再診料	720円	初診料(2軒目) 2820円
3回目	再診料	720円	初診料(3軒目) 2820円
合計		4260円	8460円

さらに検査料、薬代が重複してかかる場合も

初診料と再診料

	診療所 (20床未満)	病院 (200床未満)	大病院 (200床以上)
1回目		初診料 2820円 [3570円]	
2回目以降	再診料 720円 [1100円]	外来診療料 730円 [1100円]	

*[]内は6歳未満、妊

- はしご受診のデメリット

 - 1 初診料や検査費用が重複し、「お金のムダ」
 - 2 何度も同じ検査が行われ、「時間」のムダ
 - 3 治療の効果がわかりづらい
 - 4 薬が重複すると、副作用の危険性も高くなる

「医師が話をよく聞いてくれない」「医師の説明に納得がいかない」「期待するほど回復しない」など、その行為に至る理由はさまざま。一刻も早く病気を治したいという気持ちがそうさせるのか、はたまたワインドーショッピングを楽しむがごとく、軽い興味本位でさまざまな医師の診療を受けてみると、また、一度始めるとやめられないのも、はしご受診をする患者の特徴らしい。

はしご受診によって満足を得られることもあるのかもしれないが、中に、医師からの紹介によらず自分の判断でいくつもの病院・診療所を受診する行為だ。

間の終わり間際に限って重症患者
が飛び込んできて、予期せぬ慌た
だしさに見舞われます。それに診
療時間の後には書類の整理や往診
医師会の会合などスケジュールが
びっしり。つまり『時間内に外来
を終わらせなければ』と、内心少
し焦っている状況なのです。検査
も説明も思うようにできないこと
もあります」（長尾氏）
と、だつてある。
駆け込み受診が命取りになるこ

「緊急性が高く手術・
だと判断して、ほかの
しようにも、遅い時間
帰つてしまふので選択
狭まります。同じ金額
うなら、朝一番の受診
ます」（長尾氏）

「病院へ行けば初診料がかかります。通常なら2820円。それがおおむね6時～8時、18時～22時（土曜日は12時）の時間外だと6歳以上は850円、6歳未満は2000円加算されます。22時～翌朝6時の深夜ともなれば、それぞれ4800円、6950円が加算されるのです。休日ももちろん計算されますし、調剤基本料の割増算算もあります」（早川氏）

加算もあります」（早川氏）

もつとも、窓口で支払うのは診療報酬のうち1～3割。自治体によつては「子ども医療費助成制度」があり、支払いが0円ですむことか。

「夜間割増料金」がある病院、ない病院

最大6950円
お得に!*
※一部商品を除く

夜間診療

電話で相談しよう

療時間外の割増料金



※〔 〕内は6歳未満、妊婦。健康保険適用前

「いきなり大病院へ行つても、よ
り緊急性の高い患者がたくさんい
ます。そこへ軽い症状の人に行け
ば後回しにされて診てもらえない
というのが実状です。大病院とし
ても『重症の人以外は休日夜間診
療所へ行つてください』というの
が本音でしょう」（長尾氏）

また各地域ごとに「こども救急
電話相談」ダイヤルが用意されて

駆け込み受診は
命取りになることも

ところで、時間内診療であつても「損・得」があるのをご存じだろうか。お金の支払いに関してではない。長尾氏は「駆け込み受診は大損です」とキッパリ言う。患者としては、早い時間に行くと混んでいて長く待たされるイメージがある。診療時間の最後のほうが早く診てもらえるうえ、医師にゆっくりと話を聞いてもらえるのではないか、との期待感もある。「ハツキリ言つて逆です。診療時

は「地域ごとの医師会が運営している休日夜間診療所の利用を考えみては」と提案する。

「意識がないとか吐血したといつた急病であれば、救急車を呼んで大きな病院へ行つたほうがいいでしょう。しかし、風邪気味で急に高熱が出たといったような場合は、休日夜間診療所が頼りになります。地域の医師が交代制で、当直で勤務していますから」（長尾氏）

もちろん、そこで万一「重症」

10

「緊急性が高く手術・入院が必要だと判断して、ほかの病院を紹介しようにも、遅い時間では医師も帰ってしまうので選択肢がぐっと狭まります。同じ金額で診てもらいます」（長尾氏）

デメリットが少なからずあること
は知つておきたい。

初診料がよりたくさんかかるケースは、時間外受診だけではない。「はしご受診」といは「ドクターショッピング」と呼ばれるのが、それに当たる。病気やケガの治療中に、医師からの紹介によらず自分分の判断でいくつもの病院・診療所を受診する行為だ。

だが、医師の紹介によらず新規で別の病院を受診すれば、検査も一からやり直しとなる。当然、その費用が余計にかかるうえ、検査内容によっては体に大きな負担がかかることになる。同じような薬を処方するのにも新たな医療費がかかる。

終了間近の“かけ込み受診”は大損

注：「入院を必要とする」「他の病院から紹介状を持参している」「当日時間内に受診したが、症状が悪化し、時間外に再受診した」などは、「緊急やむをえない事情」とみなされ、保険が適用される「時間外加算」の対象となる。

深夜に6歳未満の子どもが病院にかかった場合の金額 健康保険適用前

餅は餅屋、薬は薬屋…迷ったら薬剤師に相談

1682円
お得に!*

ジェネリック

「院内処方」と「院外薬局」という言葉は耳にしたことがあるだろう。院内処方は、文字通り病院内で処方してもらうこと。そして院外薬局には3種類ある。病院の敷地内にあるが病院が経営しているい「門内薬局」、病院のすぐ近くにある「門前薬局」、病院から離れた街中などにある複数の医療機関の処方せんを扱うことの多い「一般薬局」。実際の調剤基本料はといえば、一番安いのが院内処方の24円、次に門内薬局の30円と続き門前薬局が75円、一番高いのが一般薬局で123円である。

ジェネリックはこんなに安い

脂質異常症	年間負担額
先発医薬品	1万380円 差額
ジェネリック 安いタイプ	2518円 7862円
医薬品 高いタイプ	5442円 4938円

高血圧	年間負担額
先発医薬品	7281円 差額
ジェネリック 安いタイプ	1335円 5945円
医薬品 高いタイプ	2507円 4774円

糖尿病	年間負担額
先発医薬品	1万2548円 差額
ジェネリック 安いタイプ	5453円 7095円
医薬品 高いタイプ	6668円 5880円

※3割負担の場合
※1日1錠(糖尿病は1日)
3錠)365日
服用したと仮定
※小数点以下は切り捨て
※政府広報オンライン参照



「あなたなら飲みますか?」と薬剤師に聞く

「院内処方」の中には、一流もあるのが現状です。ある一つのAという先発薬に対し、10種類、20種類のジェネリックが出でていて、製造しているのは、私も

結論

*脂質異常症で安いタイプのジェネリックを一年間使用した場合(3割負担)

病院から遠くなるほど薬が高くなるカラクリ

門前薬局

1116円
お得に!*

薬そのものの価格はどの薬局で受け取っても変わらない。薬局の医療費に差が出る原因のひとつになっているのは、「調剤基本料」だ。

3割負担の場合、24~123円までの幅がある。

「院内処方」と「院外薬局」とい

う。院内処方は、文字通り病院内で処方してもらうこと。そして院外薬局には3種類ある。病院の敷地内にあるが病院が経営しているい「門内薬局」、病院のすぐ近くにある「門前薬局」、病院から離れた街中などにある複数の医療機関の処方せんを扱うことの多い「一般薬局」。実際の調剤基本料はといえば、一番安いのが院内処方の24円、次に門内薬局の30円と続々門前薬局が75円、一番高いのが一般薬局で123円である。

ただ、門前薬局の中でも大手チ

エーン薬局なら75円より安い可能性が高い。グループ全体で処方せん回数が月4万回を超える場合は60円、40万回を超える場合は45円となる。

また、薬代は投与日数によって変わってくる点にも注意が必要だ。

たとえば、胃薬などの内服薬を28日分調剤してもらう場合の調剤料は、7日分ずつ4回に分けると420円かかるが、28日分まとめて調剤してもらうと230円(いずれも3割負担の場合)。まとめて調剤してももらつたほうが4割以上安く

なる。

「長期間の通院が必要だが症状が落ちているというなら、2カ月に1回、場合によつては3カ月に1回ずつ薬を処方してもらう形にすれば、経済的にも、通院の負担も軽減されます。じつは、これ

は医者のほうから『言い出しにくのこと』患者さんから『経済的に厳しいので、負担を減らしたい』

たとえばヘルペスの薬。先発薬はものすごく高いのですが、ジェネリックだと半額ですむうえに効果はほとんど変わらないんです。

一方、早川氏は「もしジェネリックに抵抗があるなら『お試し調剤』を試してみては」と提案する。

「正式には『後発医薬品分割調剤』と言います。たとえば2週間分の薬のうち最初の3日分だけジェネリックを試せるんです。服用してみて『効いたな』と思えばその後もジェネリックを使えます。『合わない』と思えば先発薬に切り替える。この方法はあまり知られていないため、薬剤師でもよくわかつていないうえであります」

川氏

高齢になりたくさん薬を処方さ

れた場合の、飲み忘れを防ぐため、

薬局がそれらを「一包化」する有

りたさんの種類の薬を飲まなければならぬ。自分負担額も

70円程度と割安なので管理しても

らつたほうがいいでしょう」(早

川氏)

康保険は適用されません」(早川氏)

薬の処方は医師の判断が不可欠

とはい、薬の専門家である薬剤師も頼りになる存在だ。最近では

「かかりつけ薬局(薬剤師)」も登

場し、相談にのつてももらえる。

「かかりつけ薬剤師を指名すると、薬の管理・指導に関する料金が、

通常の薬剤服用歴管理指導料ではなく、かかりつけ薬剤師指導料が算定されます。前者は、お薬手帳

はじめて可能になることだ。また、

医師に処方せんを書いてもらえば、

たとえば、胃薬などの内服薬を28

日分調剤してもらう場合の調剤料は、7日分ずつ4回に分けると4

20円かかるが、28日分まとめて調剤してもらうと230円(いず

れも3割負担の場合)。まとめて調剤してももらつたほうが4割以上安く

なる。

たとえば、胃薬などの内服薬を28

日分調剤してもらう場合の調剤料は、7日分ずつ4回に分けると4

20円かかるが、28日分まとめて調剤してもらうと230

保存版○解明! 知らなきゃ損する「病院のウラ事情」

PRESIDENT

プレジデント

毎月第2・第4曜日発売 2018.12.31号
特別定価750円

二〇一八年一二月一〇日発行・発売 每月二回 第一四月曜日発行・発売

第五六卷第二五号 昭和三八年五月八日 第三種郵便物認可

病院の内部情報、名医の証言を大検証

本当に いい病院は、 どっち?

9割の人はなぜ、
医者選びを間違うか

